



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月29日
東

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所
 コード番号 7299 URL <https://www.oozx.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 辻 本 敏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員 (氏名) 藤 川 伸 二 (TEL) (0537) 35-5873
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期第3四半期	18,925	8.6	1,738	32.5	1,540	5.1	740	△43.3
2024年3月期第3四半期	17,428	7.7	1,311	65.2	1,466	59.1	1,305	118.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,099百万円(△29.2%) 2024年3月期第3四半期 1,552百万円(128.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	72.48	—
2024年3月期第3四半期	127.07	—

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年3月期第3四半期	37,505	30,626	80.3
2024年3月期	36,529	30,136	81.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 30,103百万円 2024年3月期 29,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	100.00	—	150.00	250.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	25,000	6.9	2,000	23.0	1,800	△6.7	950	△50.8	93.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ピーアンドエム、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	10,279,750株	2024年3月期	10,279,750株
2025年3月期3Q	78,745株	2024年3月期	10,675株
2025年3月期3Q	10,209,090株	2024年3月期3Q	10,269,325株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は2024年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要の拡大などにより緩やかな回復基調となりました。しかしながら、エネルギー、原材料の価格高騰、不安定な海外情勢や為替相場等の影響により依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、部品供給問題や認証不正問題等の影響、長納期化による購買意欲の低下等により、国内自動車販売台数は前年同期比で減少したものの、徐々に回復し正常化に向かうとみられます。

このような市場環境のなか、当社グループにおきましては、前年同期比で国内販売は1.0%の増加、北米向け新規受注の獲得等により海外販売が31.5%の増加となっており、国内外を合わせると8.6%の販売増となりました。

利益につきましては、上記のとおり売上の増加に加え、継続的な固定費の徹底圧縮による原価改善活動や賃上げによる労務費上昇分の売価転嫁などが進み、営業利益および経常利益は前年同期比で増益となりました。一方、メキシコ子会社において前連結会計年度末に計上した繰延税金資産のドル評価額がドル高メキシコペソ安により減少したことに伴い、法人税等調整額(損)を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては前年同期比で減益となりました。

以上の結果、売上高は18,925百万円(前年同期比1,497百万円増)、営業利益は1,738百万円(前年同期比426百万円増)、経常利益は1,540百万円(前年同期比74百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は740百万円(前年同期比565百万円減)となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

なお、2024年7月3日付で株式会社ピーアンドエムの株式を取得したことに伴い、第2四半期連結会計期間より同社を「その他」セグメントに含めております。

(自動車部品製造事業)

自動車部品製造事業は、主にエンジンバルブ、バルブシート、コッタ、リテーナ、機械等の製造、販売を行っております。当第3四半期連結累計期間における自動車部品製造事業の売上高は、前年同期比6.1%増加の18,277百万円、セグメント利益は前年同期比39.9%増加の1,805百万円となりました。

(その他)

その他事業は、ファクトリーオートメーション機器等の精密部品やリチウムイオン電池等に使用されるセパレータフィルム等の製造用金属ロール、シャフト等の金属製品・部品の製造、販売を行っております。当第3四半期連結累計期間におけるその他事業の売上高は、株式会社ピーアンドエムを連結の範囲に含めたことにより、前年同期比227.9%増加の648百万円となりました。一方、シリコンサイクルの下降局面に伴う受注調整等の影響およびセパレータフィルム製造設備の販売低迷による受注減により、セグメント損失は67百万円(前年同期はセグメント利益21百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ977百万円増加し37,505百万円となりました。総資産増加の主な内訳は、商品及び製品の増加636百万円、のれんの増加498百万円であります。

のれんは株式会社ピーアンドエムの株式取得により増加しております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ486百万円増加し6,879百万円となりました。負債増加の主な内訳は、短期借入金の増加666百万円であります。

短期借入金は、在外連結子会社における借入により増加しております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末に比べ491百万円増加し30,626百万円となりました。純資産増加の主な内訳は、為替換算調整勘定の増加338百万円であります。

為替換算調整勘定は、円安の影響により増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月28日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,838,365	6,128,277
受取手形及び売掛金	4,921,778	5,215,444
商品及び製品	2,110,914	2,746,609
仕掛品	1,423,853	1,571,876
原材料及び貯蔵品	1,811,524	1,891,784
その他	1,497,748	985,296
貸倒引当金	△8,000	△13,840
流動資産合計	17,596,182	18,525,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,160,233	4,300,533
機械装置及び運搬具(純額)	8,413,737	8,414,721
土地	3,369,030	3,417,349
その他(純額)	1,387,215	1,038,622
有形固定資産合計	17,330,215	17,171,225
無形固定資産		
のれん	—	498,175
その他	114,859	100,085
無形固定資産合計	114,859	598,260
投資その他の資産		
その他	1,507,570	1,230,522
貸倒引当金	△20,100	△20,050
投資その他の資産合計	1,487,470	1,210,472
固定資産合計	18,932,544	18,979,958
資産合計	36,528,726	37,505,405
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,484,992	2,363,412
短期借入金	1,577,800	2,243,922
1年内返済予定の長期借入金	75,000	76,824
未払法人税等	543,764	73,248
賞与引当金	85,638	92,225
役員賞与引当金	5,760	—
その他	1,149,379	1,149,311
流動負債合計	5,922,332	5,998,942
固定負債		
長期借入金	—	379,506
役員退職慰労引当金	9,606	11,766
退職給付に係る負債	218,865	232,971
その他	242,060	255,778
固定負債合計	470,531	880,021
負債合計	6,392,863	6,878,963

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,749,813	2,755,625
利益剰余金	22,562,464	22,790,287
自己株式	△10,280	△112,120
株主資本合計	28,320,644	28,452,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	641
為替換算調整勘定	1,284,472	1,622,751
退職給付に係る調整累計額	20,037	27,262
その他の包括利益累計額合計	1,304,509	1,650,654
非支配株主持分	510,710	523,349
純資産合計	30,135,863	30,626,442
負債純資産合計	36,528,726	37,505,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	17,428,344	18,925,024
売上原価	13,744,274	14,578,738
売上総利益	3,684,070	4,346,287
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	739,188	900,005
荷造運搬費	390,152	437,459
賞与引当金繰入額	6,235	14,317
退職給付費用	73,516	36,636
その他	1,163,634	1,220,242
販売費及び一般管理費合計	2,372,725	2,608,659
営業利益	1,311,345	1,737,627
営業外収益		
受取利息	38,148	23,501
受取配当金	300	439
受取賃貸料	15,120	16,642
受取補償金	2,768	—
為替差益	126,518	—
その他	54,141	50,160
営業外収益合計	236,996	90,742
営業外費用		
支払利息	49,931	58,889
為替差損	—	209,969
固定資産除却損	15,096	8,191
その他	17,592	11,423
営業外費用合計	82,619	288,473
経常利益	1,465,722	1,539,896
特別利益		
負ののれん発生益	38,687	—
特別利益合計	38,687	—
特別損失		
減損損失	175,406	—
特別損失合計	175,406	—
税金等調整前四半期純利益	1,329,003	1,539,896
法人税、住民税及び事業税	390,501	372,068
法人税等調整額	△378,630	417,863
法人税等合計	11,871	789,931
四半期純利益	1,317,132	749,965
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,260	10,050
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,304,872	739,915

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,317,132	749,965
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	641
為替換算調整勘定	225,004	340,895
退職給付に係る調整額	10,211	7,197
その他の包括利益合計	235,215	348,734
四半期包括利益	1,552,347	1,098,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,538,499	1,086,060
非支配株主に係る四半期包括利益	13,848	12,639

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月8日開催の取締役会決議に基づき、資本効率の向上と経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、自己株式125,000株の取得を行いました。なお、当該決議に基づく自己株式の取得につきましては、2024年6月21日をもって終了しており、これにより単元未満株式の買取りも含めて、自己株式が182,003千円増加しております。

また、当社は、2024年6月21日開催の取締役会における決議に基づき、2024年7月12日に譲渡制限付株式報酬として自己株式56,975株を処分しました。この処分等により自己株式は80,164千円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は112,120千円となっております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,740,254千円	1,792,578千円
のれんの償却額	－千円	33,212千円

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結 財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,230,836	197,508	17,428,344	－	17,428,344
セグメント間の内部 売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	17,230,836	197,508	17,428,344	－	17,428,344
セグメント利益	1,290,121	21,224	1,311,345	－	1,311,345

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループのセグメントはこれまで単一セグメントでありましたが、2023年7月3日付で株式会社マルヨシ製作所の株式を取得したことに伴い、第2四半期連結会計期間より「その他」を新たに報告セグメントとして追加し、「自動車部品製造事業」および「その他」の2区分によりセグメント情報を記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る減損損失)

「自動車部品製造事業」セグメントにおいて、生産ラインの再編成の意思決定を行ったことにより、今後使用が見込まれない製造設備の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。当該事象による減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において175,406千円であります。

(負ののれん発生益)

「その他」セグメントにおいて、株式の取得により株式会社マルヨシ製作所を連結子会社としたことに伴い、負ののれん発生益を特別利益に計上しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間において38,687千円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結 財務諸表 計上額
	自動車部品製造 事業	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,277,313	647,711	18,925,024	—	18,925,024
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	18,277,313	647,711	18,925,024	—	18,925,024
セグメント利益又は損失(△)	1,805,019	△67,392	1,737,627	—	1,737,627

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間において、株式会社ピーアンドエム（2024年7月3日株式取得）を連結子会社化したことに伴い、同社を「その他」セグメントに含めております。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第2四半期連結会計期間において、株式会社ピーアンドエム（2024年7月3日株式取得）を連結子会社化したこと等により、前連結会計年度の末日に比べ、「その他」セグメントの資産の金額が1,622,410千円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」セグメントにおいて、株式会社ピーアンドエム（2024年7月3日株式取得）を連結子会社化したことにより、第2四半期連結会計期間において、のれんが531,387千円発生しています。

なお、のれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。